

これひとつで、安心!
地震に強い

しんご

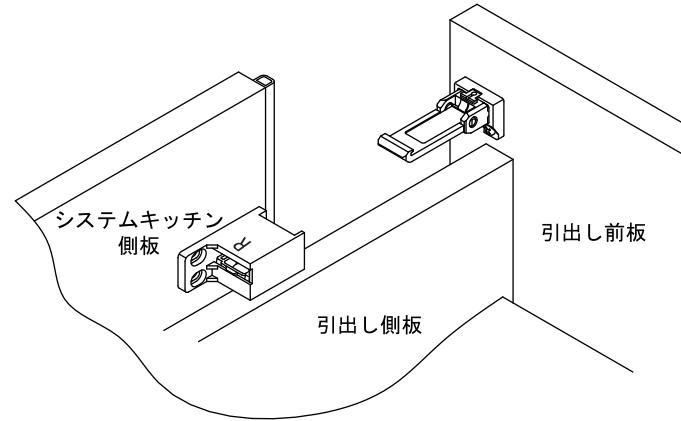
震護くん™ 取扱説明書

このたびは、震護くん(引出し用)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

取付ける前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。

取付け方法を間違えると、作動しない場合があります。

また、本紙裏面には、耐震ロックを扱う際の注意事項などが記載されています。取付け後に必ずお読みいただき、耐震ロックを正しくお使いください。



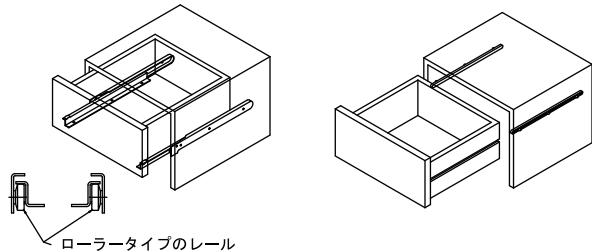
⚠ 取付けの際は、工具及びパーツの取扱いに注意してください。

用意していただくもの

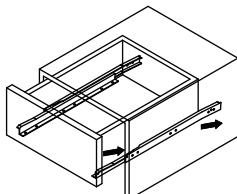
- プラスドライバー
(工具を用意してから作業を行ってください)
- キリなど (先が尖ったもの)

耐震ロックが取り付かない引出し

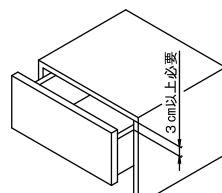
○スライドレールが樹脂製、木製、ローラータイプのもの



○引出しが閉まりきる直前に下がるもの

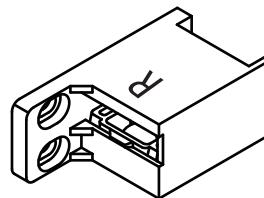


○使用レールに関わらず、引出し側板の上方向に3cm以上の隙間がない場合は、耐震ラッチは取り付けられません

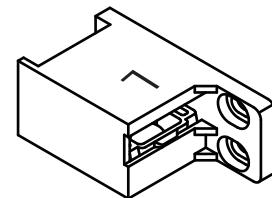


partsを確認してください。

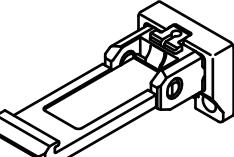
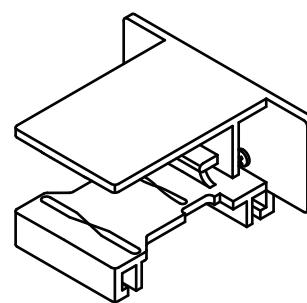
最初に必要なpartsが揃っているか確認してください。



耐震ロック本体 R(右側):1個



耐震ロック本体 L(左側):1個



ロック受け...2個

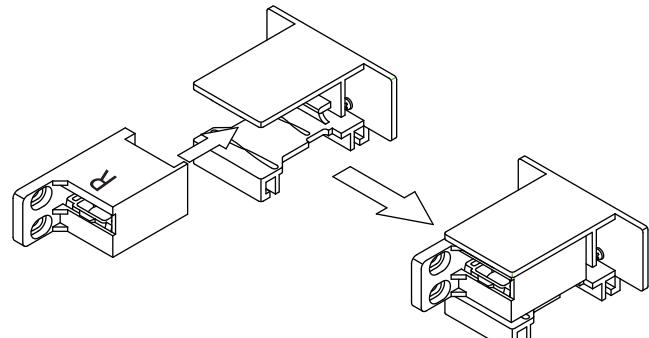
取付治具...1個



取付ネジ 3.5x14 ... 10本

1 耐震ロック本体 R(右側)を取付治具にはめ込んでください。

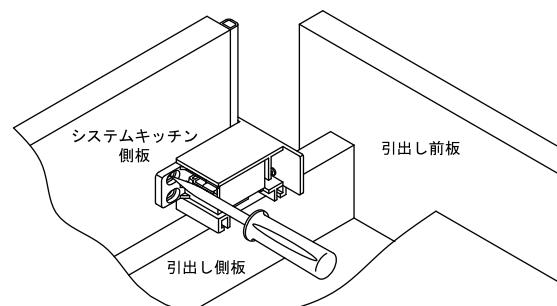
ロック本体が逆向きだと、はめ込むことが出来ません



取付治具は左右兼用です

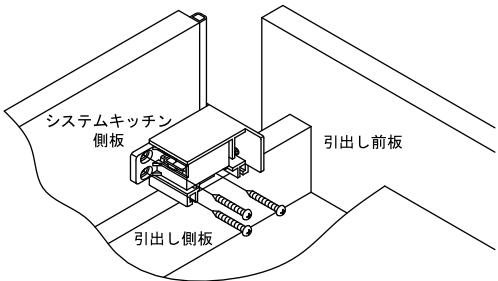
2 システムキッチン側板の前部と引出し側板の上部に、耐震ロック本体 R(右側)をセットした取付治具を当て、耐震ロック取付位置3ヶ所にキリなどで下穴を開けてください。

パッキンがある場合は、パッキンが変形しないように当ててください

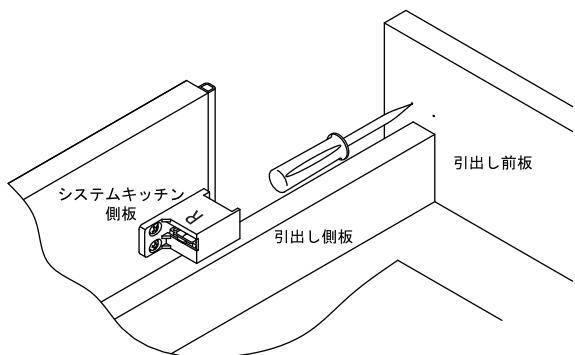


作業が困難な場合は、引出しを取り外して作業してください

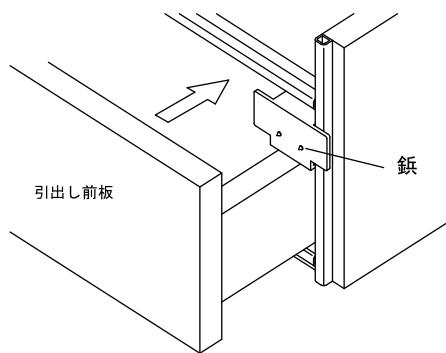
3 システムキッチン側板の下穴位置に合わせて、取付ネジで耐震ロック本体 R(右側)を取り付けます。



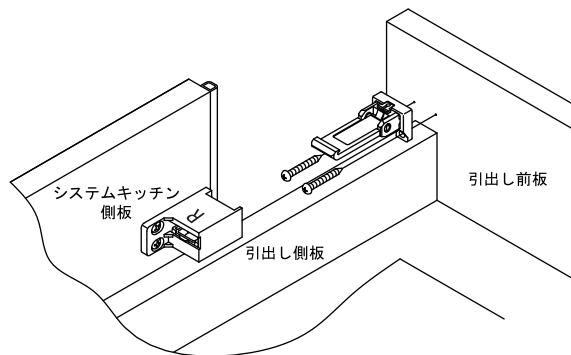
5 取付治具で印を付けたロック受け取付位置2ヶ所に、キリなどで下穴を開けてください。



4 耐震ロック本体 R(右側)を取付た状態で引出しを閉め、取付治具の鉢に引出し前板を軽く押し当てて、印をつけてください。その後、取付治具を外してください。

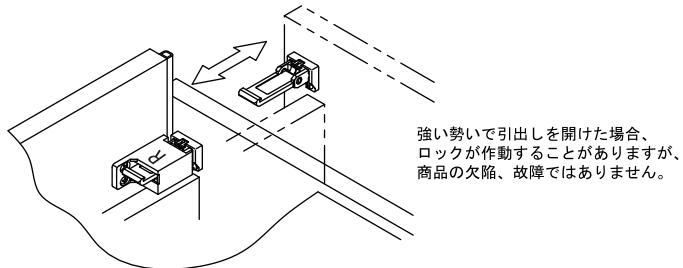


6 引出し前板の下穴に合わせて、取付ネジでロック受けを取り付けます。



7 引出しが開閉できることを確認してください。

引出しあは、まっすぐ開閉してください

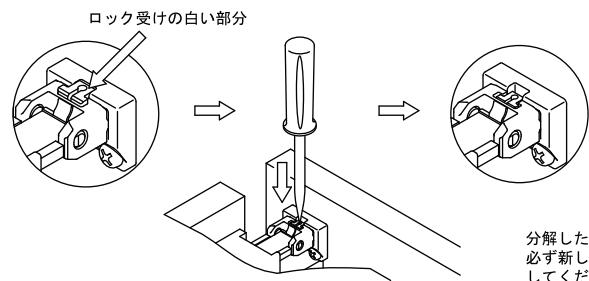


1~7の手順にてL(左側)を取り付けてください。

強制解除方法

何らかの原因で、ロックが解除されなくなった場合、次の方
法で強制解除を行ってください。

引出しを引き出すことで出来る隙間から、ロック受けの白い部分を押し込
んでください。ロック受けが解除され、引出しを開けることが出来ます。



分解したロック受けは、必ず新しいものと交換
してください。

- ・ 摆れがおさまれば引出しのロックは自動で解除されます。
- ・ ロックが解除されない場合、「強制解除方法」を参考にしてください。
- ・ ロックが作動した場合、引出しを完全に締め切ってから、本製品に異常がないことを確認してください。
- ・ 本製品の取付位置が何らかの理由で変わった場合、引出しを完全に締め切ってから、本製品に異常がないことを確認してください。
- ・ 本書は大切に保管してください。
- ・ 耐震ロックは必ずR(左側)、L(右側)とも取り付けてください。

●免責事項

- ・ 天災時の保証は致しかねます。
- ・ 本製品は収納物の破損を防止する物ではありません。
- ・ 誤った取付・使用方法では、本製品本来の性能が発揮されませんので、誤動作・破損等が発生しても一切責任は負いかねます。
- ・ 地震以外の揺れによってもロックが作動しますが、製品の欠陥・故障ではありません。
- ・ 本製品の形状・取付位置・交差などは改良のため予告なく変更することがあります。

しんご **震護くん™** 注意事項

- ・ 本体の傾きが前後方向で1度以上ある場合、正常に動作しなくなる恐れがあります。
- ・ 必ず付属のネジ、取付治具を使用して取り付けてください。
- ・ 木ネジが入りにくい堅い木の場合、キリ等で下穴を開けてください。
- ・ 側板の空洞部分など、強度の弱い部分には取り付けないでください。
- ・ 取り付く場所に凸凹がある箇所には取り付けないでください。
- ・ 本製品本体や受けを、むやみに取り外したり分解しないでください。
- ・ 本製品本体の周辺に磁石など、磁力のあるものを近づけないでください。
- ・ 収納物が本製品に当たったり、挟み込まれたりしないようにしてください。
- ・ 水や油、調味料などが直接本製品にかかるないようにしてください。
- ・ 引出しに物を収納する際に、本製品に当たらないようにしてください。
- ・ 本製品が動作し、引出しがロックされている状態で、無理な力を加えないでください。
- ・ 本製品は震度5弱前後からロックが作動する構造です。
- ・ ロック時でも引出しあは2~3cm開きます。